

令和3年度 第70回岩手県中学校英語弁論大会要項

(高円宮杯第73回全日本中学校英語弁論大会岩手県予選会)

- 1 日時 令和3年9月9日(木) 午前9時～午後5時
- 2 場所 サンセール盛岡 盛岡市志家町1-10 TEL019-651-3322
- 3 主催 岩手県中学校英語教育研究会 読売新聞社盛岡支局
- 4 共催 盛岡市教育委員会 岩手県中学校文化連盟 (申請中)
- 5 後援 岩手県教育委員会 (申請中)
- 6 日程

- (1) 予選 9:30～12:30
- (2) 決勝 14:00～15:30
- (3) 閉会行事・表彰 16:15～16:45

※会場内の密の状態を避けるため、発表順に応じた受付時間とする。

また、開会行事は行わない。

7 運営について

(1) 県英研事務局(岩大附属中学校)を中心に盛岡市内等中学校英語科教員の協力を得て実施する。

(2) 組織

大会委員長 小野寺 哲 男 (盛岡市立黒石野中学校 校長)

副委員長 石 積 康 弘 (八幡平市立松尾中学校 校長)

事務局 山 蔭 理 恵 大 瀧 航 芳 門 淳 一 佐 藤 里 江 子

(岩手大学教育学部附属中学校)

8 部門と参加規定(参加資格)

(1) 出場枠 各学校最大2名まで(暗唱部門3年生の部1名, 弁論部門1名)

暗唱部門3年生の部(中学3年生のみ出場可)は第69回東北六県中学校英語暗唱大会, 弁論部門(中学1～3年生まで出場可)は高円宮杯第73回全日本中学校英語弁論大会の予選を兼ねる。

(2) 公平を期するため、英語の習得環境が優位と認められる次の者は参加できない。(高円宮杯の参加資格に準ずる)

ア 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6ヶ月以上、英語を第一言語、公用語、または公用語に準ずる言語として使用する国・地域に居住した者。

イ 日本国内、海外を問わず、6ヶ月以上、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校(アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または教育科目の半分以上を英語で行っている学校を含む)に在籍したことのある者。

ウ 保護者または同居親族に、英語を母語とする者、もしくは英語圏出身の者がいる場合。

※ 居住経験のある国・地域が上記(2)アに該当するかどうかは、高円宮杯公式サイトを参照。

(3) 各部門とも、午前に予選、午後に決勝を行う。

9 論題・原稿について

- (1) 暗唱，弁論とも5分以内。制限時間を超過すると減点となる。
- (2) 弁論の論題は，生徒自身の意見・主張をまとめた未発表のものとし，広くは世界の環境問題などから日常の個人の体験まで自由に取り上げてよい。原稿を他より3分の1以上引用した場合，失格とする。また，引用した場合は出典を原稿に明記すること。他の弁論大会で用いた原稿は使用してはならない。但し，県内中学校英語教育研究会及び市町村教育委員会主催の大会はこれにあてはまらない。
- (3) 暗唱原稿は，中学校教科書（旧版のものも可）題材に限る。全ての暗唱原稿について，申込時に原稿を送付すること。
- (4) 視覚に訴える道具の使用や，演台の前及び横に出て発表することは禁止とする。原稿の演台への持ちこみは不可とする。（マイクの使用については感染症予防の観点から認めない。）

10 審査について

- (1) 弁論部門は，内容・英語力・表現の3項目について総合的に審査する。暗唱部門においては，英語力・表現を重視する。
- (2) 各会場において，複数の日本人及びネイティブスピーカーが審査に当たる。

11 表彰

- (1) 暗唱部門3年生の部は6位まで入賞とする。第1位入賞者には県代表として，第69回東北六県中学校英語暗唱大会〔令和3年11月5日（金），山形県〕への出場権が与えられる。
- (2) 弁論部門は6位まで入賞とする。第1位入賞者には県代表として，高円宮杯第73回全日本中学校英語弁論大会〔令和3年11月25日（木）～11月26日（金），東京・赤坂区民ホール，有楽町よみうりホール〕の出場権が与えられる。
- (3) 各部門とも1位入賞者には優勝カップが授与される。

12 参加料 生徒1名につき2,500円。（当日受付で納入してください。）

13 申し込みについて 電子メールで参加エントリーを行い，その後必要書類を郵送する。

- (1) 参加エントリーについて（電子メール）

締め切り **令和3年7月30日（金）17時**

【手順】

- ① 添付 excel ファイル「県弁論エントリー」に必要事項を打ち込む。
- ② ファイル名を「県弁論エントリー（〇〇立〇〇中）」に変える。
- ③ 事務局下記アドレス宛のメールにファイルを添付して送信する。

※1 申し込みを受理後，数日中に事務局から承認メールを送りますので，ご確認ください。メールが届かない場合は，事務局にご連絡ください。

※2 オーダー抽選の都合上，締め切り後の発表者，部門，タイトルの変更は一切認めません。

(2) エントリー後の各種書類の提出について (郵送)

締め切り **令和3年8月23日(月)必着**

【提出する書類について】

① **暗唱・弁論大会参加エントリー書** (参加申込書)

参加エントリーの際に使用した添付 excel ファイル「県弁論エントリー」の「印刷ページ」を印刷し、公印をついたもの 【 各校1部 】

② **暗唱・弁論原稿**

添付 word ファイル「暗唱・弁論原稿様式」に原稿を打ち込み、印刷したもの

【 各校参加生徒数分 】

※添付ファイルの注意事項をよく読み、様式に沿って作成してください。

③ **高円宮杯参加申込用紙**

添付 pdf ファイル又は高円宮杯全日本中学校英語弁論大会の公式サイトから「参加申込書」をダウンロードし、必要事項の記入と写真の貼付を行い、公印をついたもの

【 弁論の部に参加する学校のみ 1部 】

(3) その他

- ・発表順は、オーダー抽選後に県英研公式サイト (<http://chueiken-iwate.main.jp/>) に掲載します。
- ・受付時間帯や当日の諸注意については、エントリーされた学校にのみメールで8月中に送付します。
- ・大会終了後、決勝大会記録DVD、スピーチ原稿集の販売を行います。申し込み時、購入希望と映像収録に係る同意の有無をご記入ください。

14 申し込み先・問い合わせ先

〒020-0807 盛岡市加賀野三丁目9-1

岩手大学教育学部附属中学校内 岩手県中学校英語教育研究会事務局

山蔭 理恵 TEL 019-623-4241 FAX 019-623-4243

E-mail ryama@iwate-u.ac.jp

15 感染症対策について（高円宮杯第73回全日本中学校英語弁論大会中央大会に準じる）

基本的な考え方及び開催方式の判断

- (1) 本大会では、部門を3部門から2部門に減らすことで規模を縮小し、オフラインでの開催を予定する。
- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大状況を鑑み、予選をビデオ審査とする可能性がある。なお開催方式の最終的な判断は、開催日の約1ヶ月前に行う。
- (3) 岩手県内又は日本国内における緊急事態宣言等の発出の有無を重要な判断材料とし、開催方式を総合的に判断する。
- (4) 本大会関係者全員に日常生活における体調管理の徹底を呼びかけた上で、「標準予防策」「身体的距離の確保」「密閉、密集、密接を避ける行動」を念頭に置いた感染症対策を行う。
- (5) 本大会に関する最新情報は、県英研サイト(<http://chueiken-iwate.main.jp/>)にて随時公開する。

I 事前の対策

以下の事項に抵触した場合は自宅待機とする

- ア) 「平熱と比較して高い発熱、極端な咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、味覚・嗅覚障害、下痢、吐き気・嘔吐」のうちどれかひとつ又は複数の症状が見受けられる場合。
 - イ) 自身が新型コロナウイルスに感染した、又は感染が疑われる場合。
 - ウ) 新型コロナウイルス感染症に感染した者の、濃厚接触者と認められた場合。
 - エ) 家族又は同居している者が、新型コロナウイルス陽性者と判明した場合。
 - オ) 参加者が通う学校にてクラスターが発生した場合。
 - カ) 過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察を必要とされている国又は地域への訪問歴及び該当居住者との濃厚接触が認められる場合。
- 該当者はいかなる場合も大会事務局に連絡を取ること。

II 当日の対策

マスク着用の原則義務化(不織布マスク推奨)、検温及び手指の消毒、飲食の機会の最小化、共用物品(ドアノブ等)の適宜消毒を行う。また、室内換気、受付時間の分散、ホール内及び各種控室の人数制限を実施する。

III 事後の対策

接触した日から2週間以内に発症する可能性があるため、万が一感染が疑われる症状がみられた場合には、速やかに所轄の保健所に連絡及び相談の上、本大会事務局まで報告するよう参加者に伝える。また、運営関係者の感染が疑われる場合には、速やかに所轄の保健所へ連絡した上で然るべき対応を講ずる。